

家の内外の安全を確保しよう

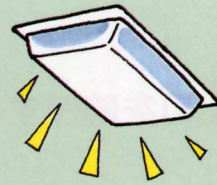
兵庫県南部地震では、家具類や電化製品の倒壊・落下によって大きな被害を出しています。大地震が発生すると、家具類や設置物は凶器になってしまいます。日頃からしっかりと家庭内の安全対策を講じておきましょう。



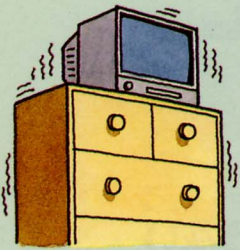
家の中



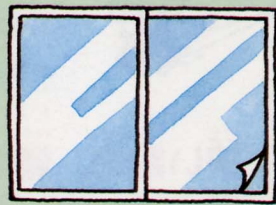
●タンス、食器棚、本棚、冷蔵庫などの大型の家具類には、L型金具などで転倒・移動防止対策をしておく。



●吊り下げ式照明器具は、できれば天井への固定式に。



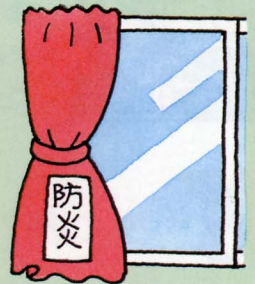
●テレビや水槽などをタンスの上などの高い場所に置かない。



●食器棚やサイドボード、窓などのガラスには、飛散防止フィルムを貼るなど、飛散防止対策を。



●幼児やお年寄り、傷病者などの部屋には、大型の家具類は置かない。家族の安全全スペースにもなる。

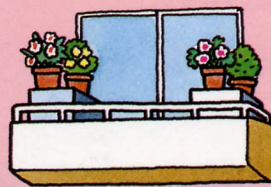


●カーテンやじゅうたんなどはなるべく防炎製品を使用する。

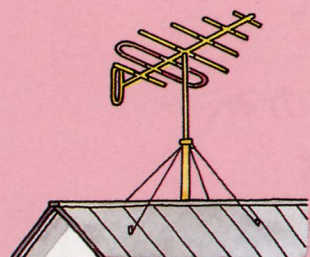
●ブロック塀や石垣、門柱などの点検を。老朽化したものやつくりの不完全なものは補強しておく。



●落下の危険のある植木鉢などはベランダなどに出さない。



家の外



●不安定な屋根瓦やアンテナなどは補強する。



●プロパンガスボンベは鎖などでしっかりと固定しておく。

